

# 平成二十四年度 第二回理事会及び評議員会報告

日程 三月三十日(土)

会場 北海道立総合体育センター

議題

- 一、平成二十五年度運営の方針
- 二、同 事業計画
- 三、同 収支予算計画
- 四、定款の一部改正
- 五、役員報酬額の決定
- 六、内規の一部改正について

・役員報酬規程の改正

・旅費及び各種日当規程の改正

正

・事務局職員給与・手当規程の改正

の改正

・称号段級位審査規則の一部改正

改正

七、少年剣道錬成大会要項の一部改正

はじめに

理事会については、剣道の全国行事に係わる三名が出席出来ませんでした。三十二名の参加で慎重審議をしました。

昨年六月に会長が「特別検討委員会」を設置して諮問した「十年先を見通した北海道剣道連盟の運

営について」の答申を受けて、総務委員会の検討を加えて「運営・調整会議」に財務を中心とする事項を優先議題として、理事会及び評議員会に上程しました。

特別検討委員会(九名で構成)

委員長 武田牧雄

副委員長 岡嶋 恒・倉地基雄

理事委員 及川 潔・飛野野堅司

湯田和男・平池 暁

外部委員 木村敏勝・酒井 謙

特別委員会は弁護士を含む外部委員の協力を得て、定款及び各種

内規の検討を進め、三月末を持って解散をしています。

理事会及び評議員会の定款の一部改正提案の前に、武田牧雄委員長より検討の骨子について説明がありました。

答申案は「定款」及び評議員会の決議による内規は「規則」として制定し、理事会決議による内規を「規程」とする基本的な提案を柱として数十ページに及ぶ「案」を諮問として受けました。

総務委員会での検討すべき時間も限られており、定款及び財務に

関する内規に限定して、議題の四から六までを提案しました。

その他の組織運営の課題については時間を制限することなく将来的な運営の充実を目指して、会議に上程することになります。

議題一・二の「運営の方針」及び「事業計画」については、剣友

北海道五月号に掲載をして、すでに各種行事の企画状況をご理解いただいております。

議題三の予算計画では、本来は

収入に見合う支出が基本的な考え方であるべきと思いますが、前年度以前までの事業を縮小することの検討には、慎重協議が必要であります。社会的な諸条件と加盟団

体の運営の現実を考えると、これまで積み上げきた「道剣連の資産」を活用還元することを、理事と評議員から理解と承認を得ました。

具体的には、平成二十五年度の収支予算書及び資産の状況を円グラフなどでご理解下さい。

議題四の定款の一部改正の主な

ものとしては、第一条の略称を「北海道剣道連盟」「道剣連」と必

要に応じて表記出来ることとしました。また、評議員会及び理事会の運営規則を定款に示しました。

議題五の役員報酬はこれまで理事会先決事項の表記を、評議員会の決議事項であることを確認して

「規則」として変更提案しました。

議題六の内規の改正の主な点は

「役員報酬規則」として勤務対応を明記しました。「旅費・日当の規程」については金額の適正化と適用範囲の距離による限定をしました。「事務局職員の給与・手当規程」は、給与の凍結と期末手当の減額、業務手当を削除して、新採用者に適応する給与表を定め

ました。

一種審査会の審査員の、これまで六十五歳を上限とする規則の年齢の上限を削除しました。

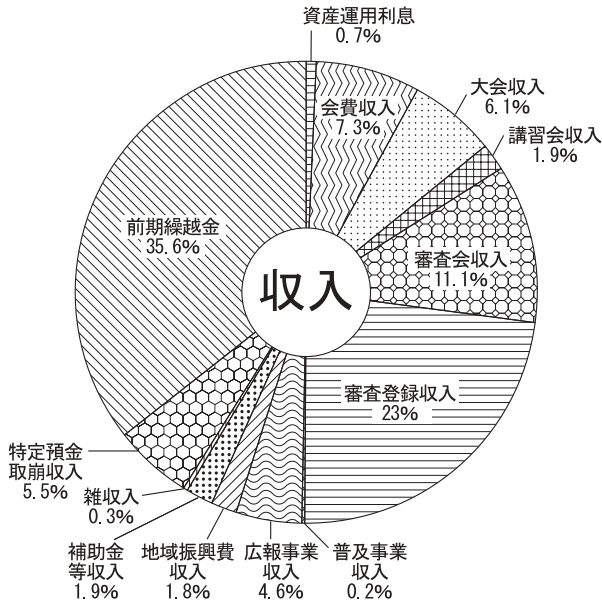
議題七の少年剣道錬成大会試合要領の「切り返し」を「左右面九本×二回を元立が竹刀で受ける」

試合要領に変更しました。

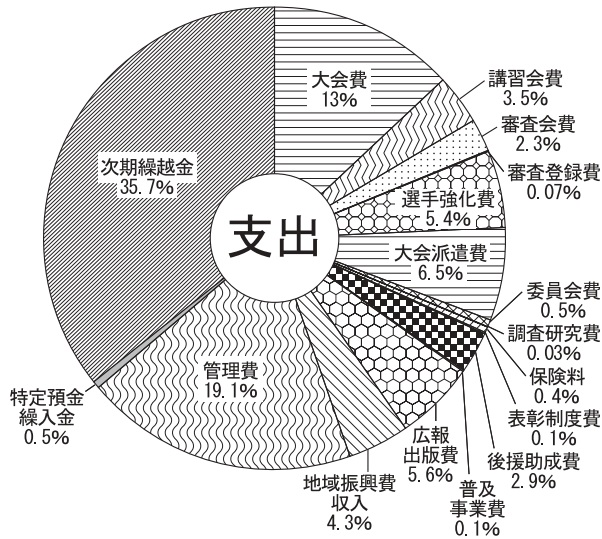
平成二十四年度の第二回評議員会を午後二時から開始し、理事会と同様に担当者から資料に基づいて説明をして、新年度の各種事業の企画案に承認をいただきました。

平成25年度 北海道剣道連盟 収支予算書

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)



No.	項目	予算	比率
1	資産運用利息	890,000	0.7
2	会費収入	9,500,000	7.3
3	大会収入	8,000,000	6.1
4	講習会収入	2,000,000	1.9
5	審査会収入	14,500,000	11.1
6	審査登録収入	30,000,000	23
7	普及事業収入	310,000	0.2
8	広報事業収入	6,000,000	4.6
9	地域振興費収入	2,400,000	1.8
10	補助金等収入	2,500,000	1.9
11	寄付金収入	0	0
12	雑収入	500,000	0.3
13	特定預金取崩収入	7,300,000	5.5
14	前期繰越金	46,527,767	35.6
収入合計		130,427,767	100



No.	項目	予算	比率
1	大会費	16,820,000	13
2	講習会費	4,500,000	3.5
3	審査会費	3,000,000	2.3
4	審査登録費	100,000	0.07
5	選手強化費	7,000,000	5.4
6	大会派遣費	8,500,000	6.5
7	委員会費	650,000	0.5
8	調査研究費	50,000	0.03
9	保険料	600,000	0.4
10	表彰制度費	250,000	0.1
11	後援助成費	3,800,000	2.9
12	普及事業費	200,000	0.1
13	広報出版費	7,300,000	5.6
14	地域振興費収入	5,600,000	4.3
15	管理費	24,930,000	19.1
16	特定預金繰入金	600,000	0.5
17	次期繰越金	46,527,767	35.7
支出合計		130,427,767	100

平成23年度 北海道剣道連盟 現金資産状況

(平成24年3月31日現在)

No.	資産項目	金額	内訳
1	基本財産	20,000,000	・日本国債 20,000,000
2	退職給与積立金	5,600,000	・郵貯銀行 5,600,000
3	青少年育成積立金	26,200,000	・道債 25,000,000 国債 1,000,000 郵貯 200,000
4	事業振興基金	35,000,000	・市債 15,000,000 国債 20,000,000
5	平成24年度繰越金	46,527,767	・流動資産30,000,000円(国債)を含む
合計		133,327,767	